

10分でわかる

# 社会・経済のうごき@しんぶん.yomu

知っておきたい日本経済トピックスを新聞から抜粋しました。(公社)長井法人会(TEL88-3960 FAX88-3823)

## 企業の不動産取引、05年以降で最高に

都市未来総合研究所のまとめによると、1～6月に上場企業や上場不動産投資信託（REIT）が土地や建物の取得額は2兆3600億円に達し、前年同期比でほぼ倍増していることが分かった。金融危機が本格化する前の08年（1兆7506億円）を超えており、05年以降では最高額となり、不動産市況の回復が見られた。低金利が追い風となったといえる。

## 企業物価指数、3カ月連続で上昇

日銀が発表した6月の国内企業物価指数（2010年＝100）は前年同月比1.2%上昇の101.6となり、前年同月比での上昇は3カ月連続となった。食料品を中心に円安による輸入価格の上昇や電気・ガス料金の値上げが影響して指数を押し上げた。企業物価指数は国内の企業間取引での商品の価格変動を示し、企業がこの上昇分を小売価格に転嫁すれば消費者物価を押し上げることになる。

## 8割超が「物価上昇」を予想

日銀が四半期ごとに実施している「生活意識に関するアンケート調査」によると、消費税率引き上げの影響を除いた1年後の物価が「上がる」と予測する人が80.2%に達した。1年後の予想物価上昇率（前年比）の平均は5.1%で、3月調査時点から1.1ポイント高まっている。また、1年後の景況感については、「良くなる」（24.3%）は0.2ポイント増え、「悪くなる」（16.8%）は0.5ポイント減少し、景況感の改善が見られるとしている。

## 中途採用、5年ぶりの高水準に

リクルートキャリアの6月の中途採用の求人数は前年同月比37%増の8万8219人となった。景況感の回復を反映して幅広い業種での採用が進み、5年ぶりの高水準となった。業界別に見ると、「コンサルティング・人材・広告」が同62%増、「建設・不動産」が同59%増、「金融」が同57%増となり、伸び率が高かった。専門分野での即戦力人材としての中途採用傾向は今後も続くと思われる。

## 非正規労働者数、初の2千万人超え

総務省の2012年就業構造基本調査によると、非正規労働者数が5年前の前回調査から152万人増加の2042万人となり、初めて2千万人を突破したことが分かった。雇用者全体に占める割合も過去最高の38.2%となり、正社員中心とした日本の雇用形態が大きく様変わりしたことが鮮明になった。また、同調査で介護している557万人のうち、60歳以上が約5割を占めていることも明らかになり、老老介護の現実を浮き彫りにした

## 中学時に不登校も、8割が高校へ進学

文部科学省が発表した中学時代に不登校だった生徒を追跡調査結果によると、不登校になったきっかけは「友人との関係」が52.9%で最多で、「生活リズムの乱れ」、「勉強が分らない」が続いた。不登校のその後については、80.9%が「就職せず高校へ進学した」ものの、このうち2割が高校を中退していた。

## 大震災での離・休職者数は570万人

総務省のまとめによると、東日本大震災で離職や休職など仕事に影響があった人は全国で570万人に及んだ。被災3県以外の地域であっても全体の8割を占める456万人に上り、交通網の遮断などで、全国に広く影響を及ぼしていたことが分かった。

## 万引き摘発者、高齢者が少年を上回る

警視庁のまとめによると、2012年に東京都内で万引き摘発者数のうち、65歳以上の高齢者は3321人に上り、全体の24.5%を占め、19歳以下の少年（3195人）を上回ったことが明らかになった。高年齢者の摘発数は、1999年時の10倍以上に達する急増ぶり。高年齢者の万引きの動機として32.6%が「生活困窮」を挙げた。また、「相談できる人がいない」とする向きも32.4%あり、孤立している実態を浮き彫りにした。